

OKINAWA



SHINKA2023

# 日本進化学会第25回沖縄大会

市民公開講座

沖縄から発信する進化学研究～国立自然史博物館設立の意義とその役割～

日時：2023年9月3日（日）14:00～17:10（開場：13:30）

場所：沖縄県市町村自治会館 大ホール 入場無料

お問い合わせ：

日本進化学会第25回沖縄大会事務局

shinka2023okinawa@gmail.com



<https://w3.u-ryukyu.ac.jp/anthropology/shinka2023>

# 日本進化学会 市民公開講座

## 沖縄から発信する進化学研究

### ～国立自然史博物館設立の意義とその役割～

沖縄には多種多様な生物が生息し、海にも陸にも貴重で興味深い生態系が形成されています。長い年月をかけて脈々と受け継がれてきた生命の営みが今に続いています。このような意味で、沖縄は生命の進化を考える上でホットスポットと言えるかもしれません。自然豊かな沖縄に国立自然史博物館を誘致しようとする活動が、現在活発に行われています。2022年5月15日に決定された新・沖縄21世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画）にもアジアの自然史科学の拠点「国立沖縄自然史博物館」設置促進が明記されています。

この市民講座では、国立沖縄自然史博物館の誘致活動をご紹介するとともに、動物系、植物系、そして人類系の研究者が沖縄で行われている進化研究の先端研究の一端をご紹介いただく予定です。

**日時：2023年9月3日（日）14:00～17:10（開場：13:30）**

**場所：沖縄県市町村自治会館 大ホール**

**入場無料**

### プログラム

14:00～14:05

開会の挨拶

辻 和希（琉球大学・農学部・教授）

14:05～14:35

国立沖縄自然史博物館誘致活動の現状

岸本建雄（お茶の水女子大学・客員教授、国立自然史博物館設立準備委員会代表理事）

14:35～15:15

博物館標本でわかるリアルな進化

辻和希（琉球大学・農学部・教授）

休憩

15:25～16:05

生物多様性を見る化：ネイチャーポジティブへ向けて

久保田康裕（琉球大学・理学部・教授）

16:05～16:45

日本列島人のゲノム多様性からみたその起源と成立

斎藤成也（国立遺伝学研究所・ゲノム・進化研究系・特任教授）

16:45～17:05

総合討論： 座長 竹村明洋（琉球大学・理学部・教授）

17:05～17:10

閉会の挨拶

木村亮介（琉球大学・大学院医学研究科・教授）

お問い合わせ：日本進化学会第25回沖縄大会事務局

shinka2023okinawa@gmail.com